

平成 25 年度 第 1 回 千曲市男女共同参画計画審議会 要旨

日 時：6 月 3 日（月）13：30～15：30
場 所：戸倉庁舎 4 階 会議室 1

1. 開会
2. 委嘱書 交付
3. 出席確認、報告
4. あいさつ
5. 自己紹介
6. 千曲市男女共同参画計画審議会について 概要説明、質疑応答

質問 1) 今年度は市長からの諮問はないのか？

回答：今年度はないが、来年度計画策定の際にはある。

質問 2) 近藤市長の諮問はなかったのか？

回答：組織がなかった。今年度から条例に基づいた設置組織。

質問 3) 諮問がなくてもやっていく形でよいのか？

回答：後で説明もしますが、来年度計画策定があるので、今年度は準備に
関して開催する予定。諮問ではなく内容検討。

26 年度は計画策定となるため、諮問がある。

質問 4) 要綱の件で第 3 条の委員定数の規定について、今回委員が要綱に
基づいてないが、どういった経過か？

回答：商工会が男女共同参画であれば、女性のほうが良いのではという
経過があった。要綱と一致はしていないが女性参画推進の立場から、
今回についてはこのまま進めたい。

7. 役員選出 事務局一任の意見により事務局案で了承される。

○委員長 島田 彰男 委員

○副委員長 矢嶋 恭子 委員

・委員長、副委員長 席移動及び挨拶。

8. 協議事項 (進行：島田委員長)

(1)平成 24 年度・25 年度 男女共同参画計画推進事業について

(2)その他 今後の審議会開催予定について

9. 閉会 (矢嶋副委員長)

【委員から出された意見・質問】

○区長への女性登用について

自治会長選出比率は全国で 45 番目。(3,931 人中 36 人 0.9%)

千曲市区長会では、行政より男女共同参画の問題提起や意見が出ているのか？

→回答 課長:行政側ではそこまで踏み込んで取り組んでいない。

○農村女性に関しては女性農業委員は長野県全国で 1 番。

区長・副区長・老人会長のなり手が無いのは、地域的な祭祀との関わりでは？

→意見 委員:区長決まらないという意見に、女性でも良いのではと声には出した
が、「総代できるのか？」と言われる。

その活動自体を区長さんが全部やるのではなく、周囲がサポートする
ことで変わっていきけるのではないか。

→意見 委員:文化として、祭祀等や区長は男という意識もどこかにある。

少しずつ変えられる部分から変えていって、いずれ女性も区長は出来
ないはずはないと思っています。

○「女性が外に出るなんて」という意識がまだあるのではないか。

→意見 委員:区長は色々なハードルが高い。今回の男女共同参画審議会男性 3 人
女性 8 人で良い事例ではないか。民生児童委員、農業関係も良い
事例。少しずつ積み上げていく。それで男性も掘り起こして女性が出
やすいようにする。そういったことが必要ではないか。

→意見 委員:それぞれの地域の特性等、色々ある。女性を区長にという意見は
なかなか出ない。この辺で女性の区長さんをとたまに話に出すが、
昔からの慣習が続いていて女性がならない。

→意見 委員:女性は区長のなり手が無いというのは、ひとつは男性の意識もある。
もう一方で女性の意識の中にも「出来ない。男性が」という意識が
どこかにあり、女性は踏み出すことがなかなか出来ないのではないか。

→意見 委員:「女のくせに」という言葉は女から出る。男性だけじゃなく女性の
意識も変えるには、男女共同参画の精神ではないかなと思う。

○「男女共同参画」という言葉は、女性だけのものと意識の方が多いのでは？

→回答 職員:基本法や条例を見ても、女性だけのものといった捉え方ではない。

個々の個性・特性を活かすという形で謳っているが、意識の浸透が少ない様子。

今まで慣行として入っていたものを、1～2年ですぐ変わるものではないので、時間をかけて同じことを繰り返して少しずつ進めていくという対応となる。

→意見 委員:お互いに良い所というか役割を認め合って一緒に進んでいくのが、男女共同参画だと思う。

男女の差は必ずある。しかし、今まで伝統的に来た役割分担意識、「家事は女性、育児も女性、男は外で仕事」は違うのではないか。若い世代では、実際に共働きも結構やっている。

→意見 委員:「ライフワークバランス」「イクメン」という言葉や、「おかあさんといっしょ」から「おとうさんといっしょ」というテレビ番組が出てきた。男性の育児参加も進んできているのではないかと感じる。

○平成24年度実施状況目標1-4「暴力への救済・相談体制の充実」で、女性相談員による相談対応という項目について、女性だけでなく男性の相談員も加えてほしい。

→回答 職員:今年度、国から男性相談員について通知が出た。今後、長野県なり各市に広がっていくと思われる。

○平成24年11月の懇話会で、女性を中心に男女共同参画推進リーダー研修の計画が事務局よりあったと思うが、平成25年度事業計画に記載されていない。

どうなったか？

→回答 職員:実際どういった形というの計画は、まだはっきりしていない状況。

→意見 委員:女性リーダーは今までに経験がないため出来ないということもあると思ったので、研修を実施するのは良いことだと思う。出来たら是非進めてもらいたい。

○第3次の計画では市民アンケートを行うのか？

→回答 職員:対比した評価を行うために、2次作成のアンケートと同じ内容でと
考えている。

○事業所の方のアンケートはやらないのか？

→回答 職員:前回計画中に事業所入っている。条例の方で事業所の役割って云う事
もしっかり謳っているので、内容も含んで考えていくようになる。

【終了 15 : 30】